

安佐南区の人口 / 243,405人 (757人減)
安佐南区の世帯数 / 109,085世帯 (590世帯増)
令和5年6月末現在 (前年同月比)

あさみなみ

未来へバトンをつなぐ



被爆桜二世木
(ソメイヨシノ)

「Peace ~命のバトン~」

詞：伴南小学校
令和4年度6年3組
曲：山本哲也氏

市立伴南小学校で昨年度完成した歌「Peace~命のバトン~」。平和への思いを形にしようと挑戦する、児童と学校の取り組みを紹介します。
園区政調整課(☎831-4925、☎877-2299)



平和への思いを歌に込めて

同校の校庭にある、2本の被爆桜二世木。児童は6年生になると、この被爆桜について調べ、平和への思いを形にする取り組みを行っています。昨年、令和4年度の6年3組はこの桜をテーマにした曲作りに挑戦。長い時間をかけて歌詞を考え、伴南にお住まいの山本哲也さんの協力のもと曲が完成しました。現在は全校児童が歌えるよう、毎朝校内放送で流しています。

下級生が歌い継ぐ

今年6月には4年生が平和学習を行い、ピアノ調律師の矢川光則さんから平和のために「今日できる身近なこと」が大切であると学びました。児童の力強い歌声と、被爆ピアノの優しい音色が一つになり体育館中に響き渡った合唱。被爆桜の命のバトンがつながったように、令和4年度の6年生の思いも歌となり下級生へとつながっています。学校の合言葉「Challenge」のとおり、平和への思いをつなげる挑戦は続きます。

ある日 とつぜん うばわれた 日常
一発の ばくだんで こわされた 広島
それでも たえた 4本の桜
希望を 与える 平和の木
今日も 元気な 桜の木
つぎ木でつなぐ いのちのバトン

あの日 起こった 悲しい過去
桜と築く 明るい 未来
平和のシンボル 届けてく
伴南に 来た 平和の木
みんなが守った 桜の木
つないでいこう 伴南の木

未来を てらす 平和の木
笑顔 咲かせる 桜の木
伝えていこう 伴南の木



「あさみなみ」で考える 平和パネル展示

区内には被爆の実相を伝える多くの痕跡、慰霊碑、そしてさまざまな平和活動の取り組みがあります。それらを写真や資料で展示紹介します。

8月1日(火)~18日(金)8:30~17:15
(土/日/祝・8/6の閉庁日を除く)
園区役所 1階
園地域起こし推進課
(☎831-4926、☎877-2299)



被爆建物
(長束神社・本殿)



矢川さんに平和学習について
学ぶ4年生



矢川さんが修復した、ガラス片の傷跡が残る被爆ピアノの伴奏
にあわせて「Peace~命のバトン~」を合唱する4年生

野生動物による農作物被害をなくすために

シカやイノシシなど、野生動物による農作物への被害が広がっています。被害をなくすためには、野生動物を寄せ付けない環境づくりが大切です。
園農林課(☎831-4950、☎877-2299)



有害鳥獣駆除にご理解を

区では、地元猟友会の協力を得て有害鳥獣駆除班を編成し、猟銃などによる駆除を実施しています。駆除班員は目立つようにオレンジ色のベストを着用し、事故防止に細心の注意を払い活動しています。ご理解とご協力をお願いします。



豪雨災害の記憶を継承する 絆花壇

平成26年8月20日豪雨災害の犠牲者を追悼し、後世に災害の記憶を継承するための取り組みです。区内の小中学校と地域や企業が協力して、夏の被災地をマーゴールドの花でいっぱいとしています。園地域起こし推進課(☎831-4926、☎877-2299)



平成26年8月20日豪雨災害の犠牲者を追悼し、災害の記憶を後世に伝えるため、8月20日には被災地をいっぱいにして飾りましょう。
この花壇では、安佐南区内の小学生が育てたマーゴールドの花が飾られています。
園地域起こし推進課(☎831-4926)

工 サ場をなくす

収穫せずに放置した野菜や果物、生ごみなどが、気が付かないうちに野生動物を引き寄せる餌となります。田畑や家の周りの環境に気を配り、餌場にしないようにしましょう。

農 地を囲む

ワイヤーメッシュや電気柵などの防護柵で侵入を防ぐのが効果的です。野生動物の特徴を踏まえて、資材を正しく選び、隙間や柵の下などから侵入されないように適切に設置しましょう。

隠 れ場所をなくす

野生動物は基本的に臆病です。田畑の周辺の森ややぶ、耕作放棄地などは、安心して田畑に近づける場所。適切に草刈りや伐採をして隠れ場所をなくしましょう。

